

駒場

1997

東京大学大学院総合文化研究科
東京大学教養学部



KOMABA 1997

GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO, KOMABA

GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO, KOMABA

[駒場]1997

表紙について

コプト織

駒場美術博物館所蔵の美術品等を用いて表紙としてきた。今回はコプト綴である。教養学部報第72号（1958年7月4日発刊）に三上次男先生が書かれた記事「コプトの織物と梅原さん」および美術博物館ニュース第9号から以下に引用する。「敗戦の傷跡がまだむきだしになっていた荒涼とした時期に矢内原学部長から託された美術博物館の設設計画を前進させていた教官の一人にフランス語の梅原成四さんがおられた。梅原龍三郎画伯の愛児である。成四さん、龍三郎画伯とも設立に熱心で、第一級の近代ヨーロッパ美術（ドラクロア、モネ、ルノアール2点、ボナール、デュフィ、ルオー4点など）の展覧会なども開いた。その成四さんが一夜薬物ショックで忽然と世を去られた。龍三郎画伯夫妻は深い悲しみと強い苦しみにおちいられた。しばらくして、梅原家から当時わが国では珍貴なものであったコプト織十面が贈られてきた。この十面のコプト織りには、鎮魂の念が秘められている。」そしてコプト織については「七世紀にこの地を征服したアラビア人は、古くからのナイルの谷の住民をコプト人と呼んだ。コプト織というのはこのエジプト人の作った織物であるが、一般には、ローマがエジプトを支配した一世紀以降の織物といっている。中でも特色があるのは、ローマ・東ローマ帝国時代の織物である。日本でいえば弥生期から古墳期にわたる時期の織物である。エジプト人（コプト人）たちは、死者を送るとき、最上の布や織物で遺骸をくるみ、ナイル河谷の砂漠に近い地に手厚く葬った。エジプトは乾燥しているから、千数百年もたった後でも、織物は腐敗することなく発見される。コプト織は手のこんだ綴織で複雑な模様を織り出している。綴織は正倉院にも、中国の唐代の遺跡にも発見されるが、エジプト出土のコプト織はそれより数百年も古い。織物の歴史にとってたいへん貴重であるばかりでなく、古代エジプト人の美意識や思想を推しはかるためにも重要である。ながめてみると、古代人の強く素直な美意識が心に滲みてくる。幾何文や唐草文、あるいは花果文や鳥文と組合わされ単純化されて生まれた構図はじつに愛らしい。」

GRADUATE SCHOOL OF ARTS AND SCIENCES
THE UNIVERSITY OF TOKYO, KOMABA

[駒場] 1997



東京大学大学院総合文化研究科
東京大学教養学部

[駒場] 1997

東京大学大学院

総合文化研究科

東京大学教養学部

●目次

まえがき	7
改革評価のとき	8
I 大学院総合文化研究科・教養学部はどのような組織か	
1 大学院総合文化研究科・教養学部の沿革と現状	10
2 各種委員会	34
3 人事一任用と昇進	39
4 予算の現状と問題点	41
5 キャンパスの現状と将来計画	42
6 事務組織の現状および将来像	44
7 助手	46
8 共通技術室	47
9 外国人教師と外国人客員研究員	48
10 客員教授・客員助教授	50
11 非常勤講師	51
12 ティーチング・アシスタント	53
13 附属施設などの活動	54
14 東京大学「知の開放」プロジェクトへの協力 映像版「[駒場]1997」	61
付属資料1	
国際シンポジウム	66
国際共同研究	67
招聘教授	68
交換教授等	69
招聘講演	70
学外からの評価 国外/国内(叙勲/受賞)	73
研究活動の公表	77
平成8年度科学研究費配分一覧	79
平成9年度科学研究費配分一覧	90
平成8年度奨学寄付金一覧	101
平成9年度奨学寄付金一覧	104
平成8年度受託研究	106
平成9年度受託研究	107
II 大学院総合文化研究科・教養学部後期課程および前期課程の教育改革はどのような点が評価されるか、問題点は何か	
1 前期課程教育の評価	110
2 後期課程教育の評価	112
3 大学院教育の評価	120
III 総合文化研究科・教養学部では、誰がどのように研究教育を行っているか	
凡例	142
大学院総合文化研究科専任教官および教養学部兼任教官の経歴と業績	144
客員教官	307
外国人教師	313
([駒場]フォーラム 169,193,217,241,263,285)	
IV 駒場キャンパスでの学生生活についての教官からのメッセージ	319
V 総合文化研究科・教養学部ではどんな学生が、どのようにして学んでいるか。学生は何をどのように学ぶか	
1 学生選抜の方式	332
2 カリキュラム	336
3 進学情報センター	378
4 外国人留学生の現状	381
5 AIKOMプログラム—短期交換留学制度	383
6 学生相談所	385
7 保健センター(駒場支所)	386
8 学生宿舎、学生会館、課外活動施設	388
付属資料2	
平成9年度志願、合格、入学状況	390
定員の推移	391
平成9年度クラス編成表	392
研究生	394
平成8年度から9年度にかけての役職	395